



2021年7月12日

各 位

会社名 株式会社 ヴ ィ ッ ツ
 代表者名 代表取締役社長 服 部 博 行
 (コード: 4440 東証第一部)
 問合せ先 専務取締役 脇 田 周 爾
 (TEL 052-220-1218)

2021年8月期の連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年1月13日に公表いたしました2021年8月期（2020年9月1日～2021年8月31日）の連結業績予想及び配当予想を以下のとおり、修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021年8月期の連結業績予想（2020年9月1日～2021年8月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 2,000～2,200	百万円 180～200	百万円 185～205	百万円 127～141	円 銭 31.33～34.78
今回修正予想（B）	2,166	253	269	186	45.30
増減額（B－A）	△34～166	53～73	64～84	45～59	
増減率（％）	△1.5～8.3	26.5～40.6	31.2～45.4	31.9～46.5	
（参考）前期連結実績 （2020年8月期）	2,222	336	331	221	54.76

2. 2021年8月期の配当予想

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 （2021年1月13日発表）	0.00	4.00	4.00
今回修正予想	0.00	6.00	6.00
前期実績 （2020年8月期）	0.00	6.00 （普通配当 4.00） （記念配当 2.00）	6.00 （普通配当 4.00） （記念配当 2.00）

3. 業績予想及び配当予想の修正の理由

売上高につきましては、前回予想では売上に貢献できる社員を研究開発に従事させるため一定の機会損失及び新型コロナウイルス感染症による売上高の減少を見込んでおりました。しかし、研究開発については社外リソースを活用するなど今期の計画を一部見直すことにより、社員の研究開発従事工数を削減し、機会損失の低下に努めました。また、下期以降一部の顧客において受注回復の兆しが見えはじめており、新型コロナウイルス感染症による売上への影響は少しずつですが解消されつつあります。これらの業況の変化により、売上高の下げ要因が緩和され、前回予想時のレンジ幅の上限値に近い金額に着地すると見込んでおります。

営業利益につきましては、上述の売上高に係る影響の他、従前より進めてきた研究開発の成果であるセキュリティ関連の知財販売やサービスなどの高収益案件の増加、外注を含めた人財リソースの配分見直し等による更なるコスト削減への取り組みなどにより売上総利益率の向上に努めて参りました。また、研究の一部を受託による売上プロジェクトとして実施したこと等に伴い研究開発費見込みを削減しました。これらの業況の変化により、営業利益は前回予想の上限値を上回る見込みであります。

経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上述の営業利益に係る影響の他、前回予想時には見込んでいなかった研究開発プロジェクトに係る補助金収入があったことにより、前回予想の上限値を上回る見込みであります。

また、配当予想につきましては、連結業績予想の各段階利益が前回予想を上回る見通しとなったことを勘案し、1株当たり4円から6円に修正いたします。

上記の業績予想及び配当予想の数値につきましては、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

以 上